

投稿の手引き

1. 投稿の要件

- 1) 東京矯正歯科学会雑誌（以下「本誌」という）は東京矯正歯科学会の機関誌で、年2回6月15日、12月15日に発行し、矯正歯科に関する論文や記事を掲載する。
- 2) 論文の受付は、1月15日までおよび7月15日までとする。
- 3) 投稿原稿は内容、体裁が整い、ただちに印刷できるものでなければならない。とくに論文受理後の内容の修正、変更は許されない。
- 4) 投稿にあたっては原稿（図表を含む）のコピー控えを手元に保管する。

2. 表題の体裁

- 1) 表紙には表題、論文表題の英訳（原著論文のみ）、著者名（ローマ字を必ずつける）、所属（学会で認められた名称を用い、必要であれば指導者名を付記）、所属の英訳を明記する（記載例1）。
- 2) 共著の場合、その所属機関を区別したいときは筆頭著者と所属を異にする共著者名の右肩に*印（asterisk）を付ける。

記載例1：

○○○○に関する臨床的研究 ××による評価（副題は行をかえる）	1行あける
英訳のタイトル	1行あける
鈴木一郎，小林次郎，山田三郎	1行あける
Ichirou SUZUKI, Jirou KOBAYASHI, Saburo YAMADA (姓は大文字)	1行あける
○○大学歯学部歯科矯正学教室（主任または指導：◇◇教授） ……………研究所（代表者職名，氏名） ……………診療所（代表者職名，氏名）	1行あける
英訳の所属	

3. 要旨

- 1) 原著論文の原稿には本文の前に和文要旨（600字以内）を付け、英文要旨（abstract）（220語以内）を添付する。
- 2) 英文要旨（abstract）はA4判用紙1枚に表題、著者名、所属、所属機関の所在地（郵便番号）、要旨（220語以内）、Key words（5語以内、小文字）の順にダブルスペースで打つこと。
- 3) 英文は事前に専門家あるいは熟練者に校閲を受けた原稿を用意すること。
- 4) 原稿には本文の前にキーワード5語以内を付記する。キーワードは日本語でも欧語でもよいが（例：上顎前突、成長、edgewise 装置など）、読者の文献検索に役立つような論文内容を表現する用語を選択されたい。

3) 校正刷返送が遅れたり、校正時の大幅な原稿修正、その改版などがあって、編集業務に支障をきたし本誌発行が遅延するおそれがあるときは、たとえ受理論文として印刷中であっても、委員会の判断で掲載を次号回しとすることがある。

8. 論文掲載料

1) 論文掲載料（著者負担分）については、委員会の定める算定基準によって、掲載号発行後、別刷の製作発送に要した費用とともに著者宛請求するので、所定の期日までに納入されたい。

2) 著者の不注意による図版の再製作および組み替えに対しては、その実費を請求する。

9. 別刷

1) 別刷希望部数を投稿票該当欄に明記されたい。

2) 別刷の製作（別刷表紙の組版、印刷用紙代および製本代）、発送に要した費用は全額著者負担とする。